



平成28年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成28年5月12日

上場取引所 東

上場会社名 星光PMC株式会社

コード番号 4963 URL <http://www.seikopmc.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 滝沢 智

問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役管理本部長 (氏名) 岡 真 TEL 03-6202-7331

四半期報告書提出予定日 平成28年5月13日 配当支払開始予定日 ー

四半期決算補足説明資料作成の有無： 無

四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年12月期第1四半期の連結業績（平成28年1月1日～平成28年3月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年12月期第1四半期	5,949	△1.3	497	103.0	497	91.7	465	78.3
27年12月期第1四半期	6,025	12.9	245	73.9	259	86.3	260	445.4

(注) 包括利益 28年12月期第1四半期 417百万円 (67.4%) 27年12月期第1四半期 249百万円 (785.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年12月期第1四半期	15.35	ー
27年12月期第1四半期	8.61	ー

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年12月期第1四半期	28,115	20,402	72.6
27年12月期	28,931	20,394	69.7

(参考) 自己資本 28年12月期第1四半期 20,402百万円 27年12月期 20,166百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年12月期	ー	6.00	ー	6.00	12.00
28年12月期	ー	6.00	ー	6.00	12.00
28年12月期(予想)	ー	6.00	ー	6.00	12.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 平成28年12月期の連結業績予想（平成28年1月1日～平成28年12月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	12,070	△0.3	810	29.6	830	22.2	710	33.4	23.42
通期	24,830	1.1	1,460	10.7	1,520	13.8	1,130	5.3	37.27

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	28年12月期1Q	30,743,604株	27年12月期	30,743,604株
② 期末自己株式数	28年12月期1Q	421,820株	27年12月期	421,798株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	28年12月期1Q	30,321,791株	27年12月期1Q	30,321,842株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、四半期決算短信（添付資料）3ページ「(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	9
(重要な後発事象)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

文中の将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において当社グループ（当社及び連結子会社）が判断したものであります。

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、個人消費や輸出が弱含みに推移する中で、新興国経済の減速や年明け以降の円高・株安の進行も加わり、景気の先行きに不透明感がみられました。

当社グループの主要販売先である製紙業界、印刷インキ業界におきましては、引き続き需要に伸び悩みがみられる中で、不透明な経営環境が続きました。

当社グループは、高品質化・生産性の向上や環境保護・省資源等、販売先業界の経営戦略に対応した差別化商品を市場に投入し売上増加に努めましたが、当第1四半期連結累計期間の売上高は5,949百万円（前年同期比1.3%減）となりました。

利益面では、国内外のコスト削減・合理化に加え、化成品事業の売上が順調に推移した結果、営業利益は497百万円（前年同期比103.0%増）、経常利益は497百万円（前年同期比91.7%増）となりました。また、親会社株主に帰属する四半期純利益は、子会社株式の追加取得による負ののれん発生益の計上もあり465百万円（前年同期比78.3%増）となりました。

セグメント別の業績は次の通りであります。

・製紙用薬品事業

製紙業界におきましては、当第1四半期連結累計期間の紙・板紙の国内生産は657万トンと前年同期比0.1%の増加となりました。需要が伸び悩む中、当社グループは、国内市場・中国市場へ差別化商品の売上増加に努めましたが、当事業の売上高は、3,692百万円（前年同期比1.3%減）となりました。

利益面では、国内外のコスト削減・合理化により、セグメント利益は410百万円（前年同期比81.8%増）となりました。

・印刷インキ用・記録材料用樹脂事業

印刷インキ業界におきましては、当第1四半期連結累計期間の印刷インキの国内生産は8万5千トンと前年同期比1.3%の増加となりました。当社グループにおいては、オフセットインキ用樹脂、水性インキ用樹脂及び記録材料用樹脂の売上高がそれぞれ減少しました。その結果、当事業の売上高は、1,299百万円（前年同期比7.0%減）となりました。

利益面では、コスト削減・合理化はありましたが、セグメント利益は39百万円（前年同期比33.4%減）となりました。

・化成品事業

化成品事業の売上高は、主力製品が国内外で順調に推移したことにより957百万円（前年同期比8.0%増）となりました。

利益面では、売上増加及びコスト削減・合理化により、セグメント利益は148百万円（前年同期比86.3%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における当社グループの財政状態は以下の通りとなりました。

(流動資産)

受取手形及び売掛金の減少、及び短期貸付金の増加により流動資産は17,826百万円（前連結会計年度末比615百万円減）となりました。

(固定資産)

有形固定資産及び投資その他の資産の減少により固定資産は10,288百万円（前連結会計年度末比200百万円減）となりました。

(流動負債)

支払手形及び買掛金の減少により流動負債は6,419百万円（前連結会計年度末比718百万円減）となりました。

(固定負債)

退職給付に係る負債の減少により固定負債は1,293百万円（前連結会計年度末比105百万円減）となりました。

(純資産)

四半期純利益の計上、剰余金の配当、及びK J ケミカルズ株式会社の100%子会社化による非支配株主持分の減少により純資産は20,402百万円（前連結会計年度末比7百万円増）となりました。その結果、当連結会計年度末における自己資本比率は72.6%となりました。また、有利子負債残高1,100百万円を自己資本で除した倍率（D/Eレシオ）は0.05倍となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年12月期第2四半期連結累計期間につきましては、平成28年2月10日に公表した前回業績予想に対し、国内外のコスト削減・合理化の進捗に加え、化成品事業の売上が順調に推移していることから、営業利益、経常利益が前回業績予想を上回る見込みであります。また、特別利益として子会社株式の追加取得による負ののれん発生益の計上があり、親会社株主に帰属する四半期純利益も前回業績予想を上回る見込みであるため、連結業績予想を修正いたします。なお、平成28年12月通期の連結業績予想につきましては、前回予想を変更しておりません。詳細につきましては、本日(平成28年5月12日)開示の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

(注) 上記の予想は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
(会計基準等の改正に伴う会計方針の変更)
(企業結合に関する会計基準等の適用)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。)、
「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。)
及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。)
等を当第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更しております。また、当第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更しております。加えて、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第1四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項(4)、連結会計基準第44-5項(4)及び事業分離等会計基準第57-4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、当第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。

なお、この変更による損益に与える影響はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	817,753	1,130,339
受取手形及び売掛金	10,267,533	9,101,182
電子記録債権	595,636	463,979
商品及び製品	2,152,492	2,170,102
仕掛品	357,686	375,251
原材料及び貯蔵品	1,072,026	898,238
短期貸付金	2,711,485	3,163,764
その他	472,954	530,667
貸倒引当金	△4,742	△6,581
流動資産合計	18,442,826	17,826,945
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,503,352	2,524,666
機械装置及び運搬具(純額)	1,769,153	1,663,018
土地	4,472,035	4,472,035
その他(純額)	319,489	279,849
有形固定資産合計	9,064,031	8,939,570
無形固定資産	108,091	106,135
投資その他の資産		
その他	1,364,498	1,290,743
貸倒引当金	△47,697	△47,682
投資その他の資産合計	1,316,801	1,243,061
固定資産合計	10,488,924	10,288,766
資産合計	28,931,751	28,115,712

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,709,058	3,130,394
短期借入金	1,100,000	1,100,000
未払法人税等	330,292	187,419
賞与引当金	497,467	302,205
その他の引当金	—	10,177
その他	1,501,145	1,689,431
流動負債合計	7,137,964	6,419,628
固定負債		
役員退職慰労引当金	15,925	15,925
退職給付に係る負債	1,018,421	932,063
資産除去債務	83,223	83,556
繰延税金負債	221,343	200,700
その他	60,467	61,567
固定負債合計	1,399,380	1,293,812
負債合計	8,537,344	7,713,440
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,000,000	2,000,000
資本剰余金	1,566,178	1,566,178
利益剰余金	16,826,614	17,110,107
自己株式	△104,754	△104,778
株主資本合計	20,288,039	20,571,508
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	361,794	324,652
繰延ヘッジ損益	△2,112	△2,738
為替換算調整勘定	128,825	112,263
退職給付に係る調整累計額	△609,963	△603,414
その他の包括利益累計額合計	△121,455	△169,236
非支配株主持分	227,822	—
純資産合計	20,394,406	20,402,271
負債純資産合計	28,931,751	28,115,712

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年1月1日 至平成27年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年1月1日 至平成28年3月31日)
売上高	6,025,647	5,949,689
売上原価	4,709,978	4,371,828
売上総利益	1,315,668	1,577,860
販売費及び一般管理費	1,070,615	1,080,362
営業利益	245,052	497,497
営業外収益		
受取利息	3,506	3,304
受取配当金	—	2,652
仕入割引	4,526	4,111
受取保険金	—	38,147
その他	10,349	12,659
営業外収益合計	18,381	60,875
営業外費用		
支払利息	1,207	1,165
売上割引	1,426	1,353
為替差損	576	57,565
その他	615	559
営業外費用合計	3,826	60,642
経常利益	259,608	497,730
特別利益		
国庫補助金	254,807	—
負ののれん発生益	—	77,822
特別利益合計	254,807	77,822
特別損失		
固定資産除却損	1,072	1,160
固定資産圧縮損	167,629	—
特別損失合計	168,702	1,160
税金等調整前四半期純利益	345,713	574,392
法人税、住民税及び事業税	155,758	175,452
法人税等調整額	△78,355	△66,483
法人税等合計	77,402	108,968
四半期純利益	268,310	465,423
非支配株主に帰属する四半期純利益	7,325	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	260,984	465,423

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年1月1日 至平成27年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年1月1日 至平成28年3月31日)
四半期純利益	268,310	465,423
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△11,672	△37,141
繰延ヘッジ損益	△2,526	△625
為替換算調整勘定	274	△16,562
退職給付に係る調整額	△4,891	6,548
その他の包括利益合計	△18,814	△47,781
四半期包括利益	249,495	417,642
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	242,169	417,642
非支配株主に係る四半期包括利益	7,325	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間(自平成27年1月1日至平成27年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	製紙用 薬品事業	印刷インキ 用・記録材 料用樹脂事 業	化成品事業	合計	調整額 (注)	四半期連結 損益計算書 計上額
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	3,742,434	1,397,087	886,125	6,025,647	—	6,025,647
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	10,985	132,588	2,790	146,364	△146,364	—
計	3,753,419	1,529,675	888,916	6,172,011	△146,364	6,025,647
セグメント利益	225,636	58,955	79,583	364,175	△119,122	245,052

(注) 1. 売上高の調整額△146,364千円は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益の調整額△119,122千円は、全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない研究開発費であります。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成28年1月1日至平成28年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	製紙用 薬品事業	印刷インキ 用・記録材 料用樹脂事 業	化成品事業	合計	調整額 (注)	四半期連結 損益計算書 計上額
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	3,692,883	1,299,601	957,204	5,949,689	—	5,949,689
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	13,667	151,829	3,377	168,874	△168,874	—
計	3,706,551	1,451,431	960,581	6,118,564	△168,874	5,949,689
セグメント利益	410,312	39,270	148,236	597,820	△100,322	497,497

(注) 1. 売上高の調整額△168,874千円は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益の調整額△100,322千円は、全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない研究開発費であります。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(重要な負ののれん発生益)

平成28年1月27日に連結子会社であるKJケミカルズ株式会社の発行済株式の10%を追加取得したことにより、負ののれん発生益77,822千円を計上しております。なお、当該負ののれん発生益は報告セグメントには配分しておりません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。